平成 30 年度社会福祉法人広川町社会福祉協議会 事業報告

【総 括】

進行する少子高齢化や家族機能の多様化、地域住民のつながりが希薄化していることに 起因する社会的孤立や生活困窮、虐待やいじめ、介護や子育てに対する不安など、生活課題・福祉課題は多様化し深刻化しています。このような課題を抱えた人の中には、公的サービスだけでは解決できない複合的な課題を抱えている人も少なくなく、より柔軟な福祉サービスの構築や住民相互の支え合いの仕組みづくりなど、多様な課題の解決や予防に向けての取り組みが求められています。

本会では、広川町地域福祉計画・広川町社会福祉協議会地域福祉活動計画を行動指針とした平成30年度本会事業計画に基づきまして、だれもが安心して健やかに暮らし続けていける福祉のまちづくりの実現に向け事業に取り組んでまいりました。

①地域包括ケアシステムの構築・地域共生社会の実現に向けた取り組みといたしましては、生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)・認知症地域支援推進員を配置し、地域の社会資源や福祉ニーズを把握し、住民主体の福祉活動を推進することを目的とした地域カフェや様々な協議会等への参画、認知症施策や福祉教育(福祉啓発)等、様々な主体と協働しながら、総合的な「ふくしのまちづくり」に向けて取り組みを進めてまいりました。

②生活困窮者支援、権利擁護の取り組みといたしましては、生活福祉資金貸付事業を柱とした生活困窮に関する相談・支援、緊急的な食料支援及び判断能力が不十分な人を住み慣れた地域で安心して生活できるよう支援する日常生活自立支援事業に取り組み、公的な福祉サービスへのつなぎ、専門機関・支援団体との連携態勢の強化に努めました。

また、平成30年度は、社会福祉法人の公益的な取り組みとして、「ふくおかライフレスキュー事業」へ参加し、福岡県及び町内の社会福祉法人が連携・協働した生活困窮者等支援に取り組み、制度の狭間にある生活課題・福祉課題の解決に向けて取り組みを進めてまいりました。

③在宅福祉サービス事業につきましては、安定的且つ質の高い在宅福祉サービスの提供体制の構築を目指し、町受託事業である介護予防事業と合わせて、総合的な在宅福祉サービスの提供体制づくり、本会の特性を活かし、地域に根差した介護サービスの創造に取り組んでまいりましたが、事業運営の財政的安定化の取り組みにつきましては、更に強化して進めていく必要があります。

本会におきましては、今後とも、引き続き、広川町の更なる福祉の充実・発展のため、多種多様化する地域や住民の福祉ニーズ、その他あらゆる生活課題・福祉課題、役割を積極的にとらえ専門性を持って対応し、福祉サービスの創造、事業推進に努めてまいります。

【実施事業の内容】

1. 法人運営事業

(1) 役員会等の開催

社会福祉協議会の基本的性格としての、非営利性、公共性を重視し、役員及び評議員と連携し、組織体制の強化に取り組みました。

① 理事会

□	開催日	議事

第1回	平成 30 年 6月 21 日 (木)	議案第2号	社会福祉法人広川町社会福祉協議会副会長の選定について 社会福祉法人広川町社会福祉協議会評議員候補 者の推薦(案)について 平成29年度社会福祉法人広川町社会福祉協議 会事業報告及び決算の承認について
第2回	平成 31 年 1月 25 日(金)	議案第1号	平成30年度社会福祉法人広川町社会福祉協議会会計補正予算(案)について 社会福祉法人指導監査の結果について
第3回	平成 31 年 3 月 20 日 (水)	議案第1号 議案第2号	平成 31 年度社会福祉法人広川町社会福祉協議会事業計画(案)について 平成 31 年度社会福祉法人広川町社会福祉協議会会計予算(案)について

②評議員会

□	開催日	議事
第1回	平成 30 年 6月 26 日 (火)	議案第1号 平成29年度社会福祉法人広川町社会福祉協議 会事業報告及び決算の承認について
第2回	平成 31 年 1月 30 日 (水)	議案第1号 平成30年度社会福祉法人広川町社会福祉協議 会補正予算(案)について
第3回	平成 31 年 3 月 27 日 (水)	議案第1号 平成31年度社会福祉法人広川町社会福祉協議会事業計画(案)について 議案第2号 平成31年度社会福祉法人広川町社会福祉協議会会計予算(案)について

③監査、検査

口	開催日	内 容	
第1回	平成 30 年 6 月 15 日 (金)	平成 30 年 1 月~ 3 月分検査 平成 29 年度決算監査	
第 2 回	平成 30 年 8 月 22 日 (水)	平成 30 年 4 月~6 月分検査	
第 3 回	平成 30 年 10 月 10 日 (水)	平成30年7月~9月分検査	
第 4 回	平成 31 年 2 月 6 日 (水)	平成 30 年 10 月~12 月分検査	

④評議員選任·解任委員会

回	開催日	議事
第1回	平成 30 年	議案第1号 社会福祉法人広川町社会福祉協議会評議員の選
舟 1 凹	7月5日(木)	任(案)について

(2) 社会福祉法人の公益的取り組みの推進

社会福祉法人の公益的な取り組みとして、「ふくおかライフレスキュー事業」へ参加し、 福岡県及び町内の社会福祉法人が連携・協働した生活困窮者等支援に取り組み、制度の狭間 にある生活課題・福祉課題の解決に向けて取り組みました。

支援者概要	支援概要	現物給付額	備考
50 代男性	居住地支援	83,680 円	賃貸契約費用

40 代女性 (車上生活)	居住地支援	92,876 円	車検諸費用
30 代男性 (車上生活)	居住地支援	3,600円	燃料費
60 代男性 (ネットカフェ生活)	居住地支援	17,490円	寝具類等購入費用
60 代男性	屋内環境整備	_	法人連携(新世会、筑陽会、 多聞福祉会、社協)

2. 地域福祉事業

誰もが安心して暮らすことができる「ふくしのまちづくり」を基本理念とし、住民ととも に行政等関係機関と連携を図りながら、地域福祉活動の推進、充実に取り組みました。

(1) 地域福祉活動計画に基づく地域福祉の推進

広川町地域福祉計画と協働・補完し合う計画として整合性を図りながら、広川町における 効果的な地域福祉の推進に取り組みました。

(2) 地域包括ケアシステムの構築、地域共生社会の実現に向けた取り組み ①生活支援コーディネーター設置事業、介護予防・地域支え合い事業(町受託)

介護予防や生活支援を担う社会福祉法人、NPO、民間企業、ボランティア等の様々な主体と連携しながら、多様な支援体制を構築していくことを目的に、生活支援コーディネーターを設置し、広川町高齢者等生活支援体制整備協議会等への参画を柱に、地域資源の把握やニーズ分析を行い、高齢者等の介護予防・生活支援の基盤整備に取り組みました。

また、住民主体の介護予防を目的とした通いの場、支え合いの仕組みの創設に向け、介護予防サポーターと協働した通いの場づくり、行政区や地域住民と協働した「地域カフェ」の開催に取り組み、藤田行政区では介護予防「通いの場」、鬼の渕行政区では多世代交流型のサロン活動が新たに創設されました。





②認知養職無緣合揮進事業」(町受託)

鬼の渕行政区「地域カフェ」

認知症の人とその家族等が、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、地域住民や様々な専門機関と連携した支援体制づくりに取り組みました。

■認知症理解の普及啓発、認知症予防・早期発見を目的とした事業の開催

内容	回数	備 考
推進員による認知症理解の普及啓発	7 回	サロン、敬老会、民児協、老人クラブ、 施設職員
認知症サポーター養成講座協力	9 回	小中学校、施設職員、町議会議員、地元 企業、役場職員
RUN伴イベントへの参画	1 回	ひろかわ祭り

■医療機関、相談機関、地域との連携及び困難ケース対応を目的とした会議等への参画

認知症初期集中支援チーム チーム員会議	7 回
介護予防担当者会議	12 回
生活支援体制整備協議会	7 回

■認知症に関する相談支援事業

相談実件数	31 件
-------	------





③共助社会づくり推進のための市町村社協モデル指定事業 (県社協助成事業)

共助社会づくりの推進に向け、地域のあらゆる人の協働と参加を柱として、地域課題の解決に向けた体制づくりを目的に「先進地視察」「くらしのサポーター養成講座」を実施いたしました。※平成29年度、平成30年度の2か年事業

■先進地視察

視察日	内 容	
平成 30 年	大分県国東市社会福祉協議会	
11 月 5 日 (月)	「大分県国東市における生活支援体制整備事業の取組について」	
平成 30 年	大分県竹田市暮らしのサポートセンター久住「りんどう」	
11 月 6 日 (火)	『暮らしのサポートセンター久住「りんどう」における生活支援の取組について』	

■暮らしのサポーター養成講座

開催日	内容
平成 31 年 1月 24 日 (木)	くらしの場の「気づき」から生まれる生活支援~「自分らしく生きる」 に寄り添う方法~ 講師:日本ホームヘルパー協会名誉会長 因 利恵 氏
平成 31 年 2月7日(木)	「あなた」だからできるつながりづくり〜お隣コミュニケーションのススメ〜 講師:あそびの工房もくもく屋事務局長 田川 雅規 氏
平成 31 年 2月 14日 (木)	はじめてみよう!くらしを支えるサポーター!~こんなのほしかった!?これやりたかった!?~ 講師:あそびの工房もくもく屋事務局長 田川 雅規 氏

会場:広川町保健・福祉センターはなやぎの里 3階 多目的ホール ※22名の方に修了証交付



先進地視察



暮らしのサポーター養成講座

(3) 高齢者福祉の推進

①高齢者いきいきサロン支援事業 (町受託)

住民主体の寄り合い活動であるサロン活動を支援し、地域のつながりづくり・介護予防の 推進に取り組みました。

■サロン活動実施地域(平成31年3月31日現在)

上広川 (8)	逆瀬谷、鬼の渕(新)、馬場、内田、一応、六田、吉常、長延上・下
中広川 (13)	太原、久泉、扇島、吉里、川瀬、長徳、古賀、川瀬北、緑ヶ丘、北新代、 清楽茶屋、太田、増永
下広川(1)	智徳
合 計	22 サロン

■サロンの運営、立ち上げの支援

職員延派遣回数	127 回
講師等コーディネート数	56 件
サロン運営、立ち上げに関わる相談支援	57 件
サロン出前講座・体験会の実施	1 件

■サロン実施地域の情報交換、レクリエーション研修会の開催 「元気な地域づくり講座」

開催日	内容	参加者数
平成 30 年 10 月 17 日(水)	「地域が笑顔・元気になるレクリエーションとは」 講師:特定非営利活動法人福岡県レクリエーション協会 専務理事・学習センター長 佐藤 靖典 氏	44 人
平成 30 年 11 月 2 日 (金)	「公民館でできる New スポーツ!ソフトダーツ」 講師:特定非営利活動法人福岡県ダーツ協会	40 人

会場:広川町保健・福祉センターはなやぎの里 3階 多目的ホール

「第7回ひろかわ寄り合いネット」

開催日	内容	参加者数
平成 30 年 11 月 21 日(火)	誰かを誘いたくなるサロンづくり! 講師:あそびの工房もくもく屋事務局長 田川 雅規 氏	45 人

会場:広川町保健・福祉センターはなやぎの里 3階 多目的ホール





②ふれあ兄気を地域が、内論型成事業 ひろかわ寄り合いネット サロン活動の運営にかかる経費の財政支援を行い、サロン活動の継続と充実の支援に取り 組みました。

助成金支給決定額

19 サロン 580,000 円 逆瀬谷、馬場、内田、一応、六田、長延上下、太原、 清楽茶屋、久泉、増永、扇島、太田、吉里、川瀬、 長徳、古賀、川瀬北、北新代、智徳

③ひとり暮し高齢者のつどいの開催 (第38回)

地域で暮らすひとり暮し高齢者の孤立予防を目的とした、ひとり暮し高齢者のつどいを開催いたしました。

開催日	開催場所	参加人数
平成 30 年 10 月 19 日 (金)	吉野ヶ里温泉 卑弥呼の湯 (佐賀県三養基郡)	136 人 男性 29 人 女性 107 人

④合同金婚式の開催 (第40回)

結婚 50 周年を迎えられたご夫妻をお祝いするため、合同金婚式を開催いたしました。

開催日時	開催場所	参加人数
平成 30 年 11 月 9 日 (金)	料亭 扇屋 (広川町太田)	24 組





(4) 当事者課題高の春様っとい

合同金婚式

①家族介護教室及び家族介護者交流事業(町受託)

介護当事者グループ (家族介護者の会「なのはな会」) と協働し、介護教室や介護者同士の交流会・情報交換会を行い、「よりよい介護」の普及・啓発に取り組みました。

■家族介護教室の開催

開催日	内 容	参加者数
平成 30 年 12 月 17 日(月)	●お手軽かんたん、健康ストレッチ〜健康ストレッチで、くらしの健康維持と介護者の腰痛予防、ケガ予防〜講師: 九州大谷短期大学 福祉学科教授 塚本真由美 氏 精華女子短期大学 専攻科(保育福祉専攻)科長教授 緒方まゆみ氏 アスレティックトレーナー/ ピラティスインストラクター 畦山与里子 氏	
平成 31 年 1月 18日(金)	●にこにこ料理教室!~高齢者が食べやすく美味しい、栄養バランスのとれた献立・調理方法~ 講師:広川町社会福祉協議会 管理栄養士 野田幸子氏	15 人
平成 31 年 1 月 28 日 (月)	●リラックスケア!~心と体に寄り添う手あて~介護から くる緊張やストレスを和らげるハンド&アームケア 講師:九州大谷短期大学 専攻科福祉専攻教授 森永 牧子 氏 九州大谷短期大学 福祉学科教授 塚本 真由美 氏	18 人

会場:広川町保健・福祉センターはなやぎの里 1階 休憩室

■家族介護者交流事業

介護者カフェの開催

※認知症カフェ運営事業と一体的に行う事業として実施いたしました。

介護者のつどいの開催

開催日	内 容	参加者数
平成 31 年 3 月 26 日 (火)	①講演「心と身体を癒すハンドケア」 講師:日本セラピューティック・ケア協会 代表 秋吉美千代 氏 ②介護者同士の意見交換 ③心と身体のリフレッシュ(交流、会食、入浴)	15 人

会場:カルナパーク花立山温泉(朝倉郡筑前町)





認知族の**護教室**の**制理実**健護者、地域住民、**介護者**配位との専門職などが気軽に集い、情報交換や相談、認知症の予防や症状の改善を目指した活動「なのはなカフェ(認知症カフェ)」の運営に取り組みました。

「なのはなカフェ」の開催

開催日数	12 目	毎月最終月曜日 13:30~
延参加者数	107 人	介護者、介護経験者、福祉事業所など

会場:広川町保健・福祉センターはなやぎの里 1階 休憩室





③母子・父子世帯親添掘株金の開催認知症カフェ)

ひとり親家庭の地域での孤立予防と、親子の思い出づくりを目的に、母子・父子世帯親子 招待会を開催いたしました。

開催日時	開催内容	参加人数
------	------	------

長崎県 佐世保市 九十九島パールシーリゾート 平成 30 年 九十九島水族館 海きらら 8月18日(土) 九十九島遊覧 (海賊遊覧船みらい)

18 世帯 (49人)





④車椅子貸与事業

)**車椅子貸与事業 親子招待会** 日常生活で、緊急的・一時的に車椅子を必要とする方に、介護負担・経済的負担の軽減 を目的に、無料で車椅子の貸与を行いました。

車椅子台数	19 台
貸与件数	34 件

(5) 福祉教育・福祉学習の推進

■福祉教育教材『ともに生きる』の配布活用

福岡県社会福祉協議会が作成した福祉教育教材『ともに生きる』を町内の小学校に配布し、 福祉教育・福祉学習の推進に取り組みました。

配布対象者	町内小学校 5 年生	
配布数	208 冊 (上広川小学校 33 冊、中広川小学校 129 冊、下広川小学校 46 冊)	

■福祉教育・福祉学習の実施

子どもから大人まで、すべての人々がこの社会の中で、心豊かで幸せな生活を送ることが できるように、「ともに学び、ともに生きる」の理念に基づいた福祉教育・福祉学習の推進 に取り組みました。

実施日	対象者	実施内容
平成 30 年 6 月 25 日 (月)	中広川小学校 4年生	総合学習「車椅子体験からともに生きるを考える」
平成 30 年 9 月 25 日 (火)	上広川小学校 4 年生	総合学習「車椅子・アイマスク体験からともに生き るを考える」
平成 30 年 10 月 29 日(月)	上広川小学校 4年生	総合学習「障害のある方との交流からともに生きる を考える」
平成 31 年 2月 22 日(金)	中広川小学校 1年生	生活科「つながろう!私のまちのおじいちゃん、お ばあちゃん」 地域の高齢者との交流(昔遊び体験)から、世代を 越えたつながりの必要性について考える





(6)愛のネットワーク活動助成事業

民生委員児童委員の地域福祉活動に対して助成金を交付し、地域の支え合いの仕組みづくり の推進に取り組みました。

(7) 相談・支援事業

①広川町高齢者心配ごと相談事業(町受託)

日常生活上のあらゆる相談に応じ、内容に応じた福祉サービスや関係機関へのつなぎ、心配ごとの早期対応に取り組みました。

開催日数	25 日	毎月隔週水曜日 (9:00~15:00)
相談件数	3 件	
相談内容	家族、その何	也

②生活福祉資金貸付事業

低所得者や高齢者、障がい者の生活を経済的に支援し、地域での生活と社会参加を図ることを目的とした貸付制度の相談窓口として、他機関と連携した支援に取り組みました。

新規借受者数 14	4人 緊急小口10件、教育支援2件、福祉費2件	
-----------	-------------------------	--

③日常生活自立支援事業

認知症、知的障がい、精神障がいなどで、判断能力が不十分なため、日常生活でお困りの 人が地域で安心して生活できるよう、福祉サービスの利用援助や日常の金銭管理の支援に取 り組みました。

新規支援者	1 人
平成 30 年度末現在の支援者数	8 人

④生活困窮者緊急食料支援事業

生活資金に困窮し、今日明日の食料支援が必要な人に対し、生活保護や生活福祉資金の貸付等、次なる支援までの間の緊急的な食料支援を行いました。

食料支援件数	19 件
食料受入件数 (寄付受入件数)	14 件

3. 在宅福祉サービス事業

住民の在宅生活を支えるため、在宅福祉サービスの提供に取り組みました。また、関係機関と連携し、サービス調整を図りながら、総合的なケア体制の充実に取り組みました。

(1)介護保険事業

①居宅介護支援 (ケアマネジメント) 事業

介護保険法に基づき、ケアマネジャーの介護相談、ケアプランの作成による適切な在宅福祉サービスの利用支援、各種在宅福祉サービスの申請代行等に取り組みました。

事業種別	延利用者数	前年度比
介護予防	58 人	△22 人
介護保険	833 人	172 人

合 計	891 人	150 人
-----	-------	-------

②訪問介護 (ホームヘルプ) 事業

介護保険法に基づき、訪問介護員(ホームヘルパー)が訪問し、身体介護や家事支援、生活等に関する相談、その他必要な日常生活上の支援に取り組みました。

事業種別	延利用者数	前年度比
介護予防	118 人	△26 人
介護保険	138 人	△26 人
合 計	256 人	△52 人

③通所介護 (デイサービス) 事業

介護保険法に基づき、デイサービス利用者に対し、日常生活上の支援や生活機能訓練などを行い、利用者の心身機能の維持向上と、家族介護者の支援に取り組みました。

事業種別	延利用者数	前年度比
介護予防	665 人	58 人
介護保険	3,246 人	△368 人
合 計	3,911 人	△310 人

(2) 障害者総合支援事業

①居宅介護 (ホームヘルプ) 事業

障害者総合支援法に基づき、障害福祉サービスの支給決定を受けた障がい児・者に対し、 訪問介護員(ホームヘルパー)が訪問し、身体介護や家事支援、生活等に関する相談、その 他必要な日常生活上の支援に取り組みました。

延利用者数	前年度比
60 人	△9 人

(3) 町受託事業

①広川町介護予防教室いきいき元気教室事業

高齢者の介護予防を目的とし、健康体操や認知症予防の脳トレ学習、レクリエーションを楽しみながら行う通所型の介護予防教室として、参加者同士のふれあいを通じて、高齢者の閉じこもり予防、生きがいづくりに取り組みました。

延利用者数	前年度比
5, 196 人	747 人

②広川町生活管理指導員派遣(ホームヘルプ)事業

一時的に在宅での家事等が困難な人に対し、訪問介護員(ホームヘルパー)が訪問し、日常生活の支援に取り組みました。

7イエロ田 北米	兴万英山
延利用者数	前年度比
206 人	△38 人

③広川町在宅介護支援センター運営事業

在宅で介護が必要な人、一人暮しや認知症等で暮らしに不安がある人、またその家族からの介護相談に応じ、福祉サービスや関係機関へのつなぎ、介護・福祉サービスの申請代行等の支援に取り組みました。また、一人暮し高齢者や高齢者夫婦世帯の実態把握訪問を行い、高齢者の生活課題の早期発見・早期対応に取り組みました。

相談実件数	142 件
実態把握件数	434 件

④広川町介護予防事業等アセスメント事業

広川町が実施する介護予防事業等の利用申請者において、各事業の要綱に規定する対象者として決定するための聞き取り調査(事前評価:アセスメント)及び必要な時期での評価を 実施いたしました。

延実施者数	備考
41 人	いきいき 33、生活管理 4、配食 4

4. 指定管理経営事業

広川町保健・福祉センターはなやぎの里の指定管理者として、施設機能の利用促進に取り組み、適正な管理・経営に努めました。

①広川町保健・福祉センター管理・経営事業

■一般入館者実績(休憩室・入浴・健康器具利用者)

利用種別	利用種別 延利用者数	
町内	8,743 人	△573 人
町外	819 人	△35 人
合 計	9,562 人	△608 人

■貸出部屋利用実績

貸出件数	前年度比
948 件	△55 件

5. ボランティア活動促進事業

「広川町ボランティア活動センター運営計画(平成29年度~平成31年度)」に基づき、ボランティア活動の普及・啓発、ボランティアの育成及びボランティア活動の支援、ボランティア団体相互の連携促進に取り組みました。

(1) ボランティア活動センター事業

ボランティア活動センター"よかよか"をボランティア活動促進の拠点として運営するとともに、ボランティア活動の普及・啓発、ボランティアの育成及びボランティア活動の支援、ボランティア団体相互の連携促進、サロン活動の充実等を目的とした事業に取り組みました。

区 分	本年度	前年度比
開館日数	243 日	△1 目
ボランティア団体登録数	35 団体	△2 団体
ボランティア個人登録数	72 人	5 人
利用者数 (来館者数)	1,218 人	△368 人
ボランティアコーディネート件数	105 件	△9 件
相談件数 ※	264 件	△332 件

運営計画評価委員会の開催	1 回	1 回
登録更新説明会の開催	1 回	1 回

※本年度の相談件数は、サロン活動に関する相談は含んでおりません。

■ボランティア活動保険等加入実績

保険種別	本年度	前年度比
ボランティア活動保険	270 人	△27 人
ボランティア行事用保険	11 件	△4 件

■ボランティア活動の普及・啓発に関すること

施設職員向けボランティア受け入れ講座

開催日	内容	参加者数
平成 31 年 2 月 25 日(月)	講座「つたわる広報のポイントを学ぼう!」 講師:NP0 法人ミディエイド理事 芹田博 氏 情報交換会	3人 (3施設)

会場:広川町町民交流センターいこっと 2階 研修室(A)





(2) 審験新嵒礁会 砂帽報を健康づくり推進事業 ンティア受け入れ講座

地域の高齢者が健康で生きがいのある生活を送り、高齢者自身がその推進に取り組むことを 目的とした「ひろかわ健康隊養成講座」を開催し、高齢者の生きがい健康づくり、高齢者が活 躍できる地域づくりの推進に取り組みました。

■ひろかわ健康隊養成講座の開催

「広めよう地域で健康づくり!いつまでもいきいきと過ごすために」

開催日	内 容	
①平成 30 年 8月8日 (水)	いつまでも自分らしい生活を・・・〜明日から無理な く始められる!健康体操プログラムのすすめ〜	
②平成 30 年 8月 27日 (月)	加齢に伴う体の変化を知ろう!~急に動く・止めるは NG!?体操前後に必要なことを学ぼう~	延参加者数
③平成 30 年 9月7日(金)	広めよう地域で健康づくり(1)~健康体操プログラムを組み立て、みんなで練習をしよう!~	166 人 新規修了者 7名
④平成 30 年 9月 26 日 (水)	広めよう地域で健康づくり(2)~ "わたし"から"あなた"へ。健康体操プログラムを広めよう!~ 平成30年度ひろかわ健康隊養成講座 修了式	

講師: NPO 法人福岡県レクリエーション協会

健康レクササイズインストラクター 松田由美子 氏

会場:①②広川町保健・福祉センターはなやぎの里 3階 多目的ホール

③④広川町町民交流センターいこっと 2階 大研修室

■ひろかわ健康隊による高齢者の生きがいと健康づくり啓発の支援

- 0 ラベヤルは例によるが同時にも上し、「これが、「フロカック」		
内 容	回数	備考
介護予防体操の普及・啓発	6 回	まちこのおやつオープニングセレモニー、老人クラブ福祉大会、姫野病院地蔵祭り、JA下広川まつり、広川町自主サークル発表会
ひろかわ健康隊フォローアップ	8 回	ひろかわ健康隊集まろう会





(3) 災害ず戸が健康稼養成講座 一に関するこう護予防の普及・啓発

平成 30 年度は 7 月豪雨災害における福岡県内社会福祉協議会の災害支援として、久留米市市災害ボランティアセンターに職員を派遣し、災害ボランティアセンターの運営支援等を実施いたしました。

派遣期間	派遣者数	実施内容
平成 30 年 7月 14日 (土) ~16 (月)	1名	久留米市災害ボランティアセンター運営支援等





6. 福祉関係団体支援事業ボランティアセンター職員派遣 福祉関係団体と連携を図りながら、よりよい「ふくしのまちづくり」に取り組むため、福祉 関係団体の活動支援、協働体制づくりに取り組みました。

①広川町民生委員 · 児童委員協議会

②広川町老人クラブ連合会

クラブ数	29 クラブ
会員数	2,377 名

③広川町身体障害者福祉協会

会員数	136 名
-----	-------

④広川町遺族会

会員数	209 名
-----	-------

⑤広川町心身障害者(児)父母の会

会員数	12 会員家族
-----	---------

⑥広川町母子寡婦福祉会

会員数	41 名
-----	------

7. 広報・啓発活動事業

地域福祉の情報が効果的に得られるよう、広報誌やホームページ、福祉イベントへの参加など、様々な手段を用いて広報の充実に取り組みました。

方 法	内容
『社協だより』	6月、9月、12月、3月の年4回発行(全戸配布)
『広報ひろかわ』	寄付等報告、各種事業・企画の開催案内などを掲載
社協ホームページ	URL hirokawashakyou.jp
SNS (facebook)	URL facebook.com/hirokawashakyou.fukuoka/
広報テープ貸与	朗読ボランティア広川テープの会の協力により、「広報ひろかわ」「社 協だより」を音訳・録音し、視覚に障がいのある人への貸出を実施
イベント参加	平成30年5月26日(土) 九州大谷短期大学福祉フェア出展 ・広川まち子ちゃん元気アップ体操の紹介 ・地域で実践できる福祉レクリエーション体験

8. その他

地域福祉の取り組みに関する近隣市町村等からの視察依頼に対し、受け入れ調整等を行い、地域福祉の情報共有に取り組みました。

- 4			
	開催日	内容	開催場所
	平成 30 年 6月 18日 (月)	ふれあいセンター小塩 (うきは市小塩地区協議会) 視察 「川瀬北区買い物支援車運行・北シネマサロンの取り組 みについて」	はなやぎの里

平成 30 年 7月4日 (水)	みやま市大江校区社会福祉協議会視察 「川瀬北区アイデアミーティングからご近所支援へ」	はなやぎの里
平成 30 年 10 月 3 日 (水)	ゆくはし健幸つなぎ隊・ひろかわ健康隊交流会 「ひろかわ健康隊の活動紹介」	はなやぎの里
平成 30 年 11 月 13 日(火)	新宮町福祉委員会 「広川町における行政区の枠を越えた見守り活動や担 い手不足解消のための取り組みについて」	はなやぎの里
平成 30 年 11 月 26 日(月)	柳川市藤吉地区社会福祉協議会 「久泉区いきいきサロンの活動状況視察」	久泉区公民館



うきは市小塩地区視察



みやま市大江校区社協視察